

先日の朝、今年初めて車のフロントガラスが凍てついており、森の上溝桜も紅葉しはじめました。みなさんお元気でお過ごしでしょうか？ 現在、由良野の森は湯水のため今年二度目の断水中です。地球上の由良野の森だけ切り離して、独立してここの自然が成り立っている訳ではないということ…。空気の次に生活に欠かせない水。この森は他の全てと繋がっていることを感じる出来事です。ついにこの秋、由良野の森に井戸を掘ることにしました。今後は森のおいしい地下水をいただけそうです。森の清水（福の水）をお楽しみに。

4月5日 第28回こども森林博士号講座（春の花を見てみよう）・（由良野の縄文遺跡探検）

まだまだ寒い4月の森。それでも春の気配があちこちに見られます。みんなで春の花を沢山ゲストハウスに持ち帰り、実体顕微鏡でその様子を観察しました。小さな花を拡大してみると、そこには初めて出会う世界が存在し、参加者は今回もその世界に魅了されました。午後は数日前に開墾中に発見した縄文石器に触発され、地元アマチュア考古学研究者の久保国和さんと石器や土器の調査を行いました。



4月25日 愛媛植物研究会 野外観察会

昨年の夏に行った観察会でリスト漏れになっていた植物などを確認していただきました。雨と霧の中、前回と同じコースでの観察会になりました。



5月3日 第29回こども森林博士号講座（ドロ『土』の中の生き物を見る）

杉の林の中にはどんな生きものが住んでいるのだろう？小さな生きものを集めるため、専用の吸虫管を使って土の中を調べました。集めた後は実体顕微鏡で覗いて見ます。『無数の小さな命…』生物の多様性を考えるきっかけは、こんなところからも始まります。



5月3日 森の音楽会

ゆらの会員の渡部良平さん、深雪さんと音楽仲間の皆さんがホームコンサートを開催して下さいました。クラシック、民族音楽から映画のテーマまで贅沢に楽しめた一日でした。



5月5日 石臼でそばを挽いてそば打ち

連休のまただ中、由良野の森から2キロの里に暮らす、父田和子さん（82）を講師にお招きして昔ながらのソバ挽きソバ打ちを習いました。石臼で何回か挽いて細かいそば粉をつくるまでの過程は全部手作業。おいしさも、食べ物のありがたさも倍増です。



6月7日 第30回こども森林博士号講座（野鳥を感じてみよう）

野鳥の観察は、草木の葉が茂る前がもっとも観察しやすいのですが、この時期に野鳥を感じてみることにしました。森中に鳥の鳴き声、さえずりが聞こえますが、なかなか姿は見えません。そんな中、ウグイスの巣を発見。すでに使用済みでしたが、器用に作られた巣に、博士たちも目を丸くしていました。



6月7日 ゆらの総会

年に一回のゆらの総会。思い思いのところに座って、楽しく進められました。「こんな総会って他ではないよね！」そんな話し合いです。写真をみての通りです。来年は皆さんもぜひご参加ください。



6月7日 共生林ガイド付トレッキング

総会の後は、共生林担当山本栄治さんのガイドで森を探索。各自白地図を手にMAPを作りながら共生林を歩きました。普段は見落としそうな道草に貴重種を発見したり、雑木山とスギ・ヒノキ林の働き、人とのかかわりを学習。森の最高地点からは遠く小田深山連山が見えます。



6月20・21日 野鳥の声を聴く会

夕刻から一泊。夜と早朝の鳥の声を聴く会。大きな集音器を用いこの時期の渡り鳥「アカショウビン」の声も間近に聴くことができました。ガイドは地元久万在住のネイチャーガイド石水史昭さんをお願いしました。



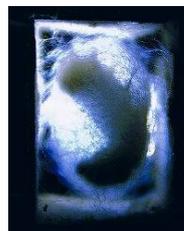
6月21日 第6回ゆらの人間学講座

愛媛県生涯教育推進講師（古典）を担当されている池田三男氏におこしいただき、万葉集の中から特に山上憶良の世界を教えてくださいました。家族を思い、国を憂い社会を見据える視点に、今も学ぶことの多い人間観を学びました。古典が大の苦手だった由良野の森管理人としては、はじめての楽しい万葉集体験でした。



6月23日 養蚕始まる

今年は今までの2倍の頭数。手順も少しずつスムーズに運び、約3週間。立派な繭になりました。期間中お手伝い頂いたみなさんに感謝です。



7月5日 第31回こども森林博士号講座（虫をつかまえてみよう）

森にはどんな虫がいるのー？ いるいる！ みんなの虫かごはいろんな種類の虫でいっぱい！
中にはスズメバチも！ 池の近くで品評会。それぞれ名前や特徴生態などを教わり、森にかえしました。



7月19・20日 ドラムサークル

ゆらの会員の横田さんが主宰の松山のサークル オレンジブンブン主催の合宿。ゆらの会員のみなさんや地域の方へのオープン参加も呼びかけ、たくさんのかたがたが昼夜訪山して森にこだまするドラムサークルを楽しみました。太古の昔からの音は魂に届く…?! 不思議でワクワクする体験です。



8月2日 第32回こども森林博士号講座（ヒノキ林の中の観察）

由良野の森共生林にはヒノキの林があります。ほかの林と比べてどんな様子になっているのか？
何の目的にあるのか？どんなふうに手入れをしなければならないか？目からウロコのヒノキ林でした。



8月2日 第4回手打ちうどん体験

恒例のうどん打ち。今年は雨の後で、水の心配なし。おいしいうどんをたっぷり頂きました。松山の衣山の「うどん坊」中塚さんご夫婦のうどんは最高！今年で4回目。参加された会員さんの中には腕も上達した人もいて、例年になく細いうどんが食べられました！「おいしかったねー！」



8月27日 トリニティルーツ森のライブ ・ 森へ行こう！楽器をつくろう！音をつくろう！ワークショップ
 夏の森、最後の締めくくりは 民族楽器を操る トリニティ・ルーツの音楽会。大村カズさん、KURIの
 カツさん、ミホさんの三人組で午後のワークショップと夜のライブが行われました。火打ち石から火をおこす事
 からはじまったワークショップは感動の連続。屋外にはカレーライス屋台、野菜市にブルーベリーのアイスク
 リーム。そして大盛り上がりのライブ、まるで蚤気楼のように展開された一日でした。



9月6日 第33回こども森林博士号講座（小川の中の観察）

森から2 km、二名川へ行きました。川の中にはどんな生き物が住んでいるのか。川の生物が生きていくのに必
 要な環境ってどんなだろう。こどもたちの大好きな川釣りは…？ どんな魚たちがくらしていけばいいのか。
 お手製の釣り竿持参で、何時間も川で遊び体験し、学んだ博士たちでした。



9月13日 第4回大人のための森林講座（ブナ林再生のための森林講座 その1 大野ヶ原）

久万高原町と境を接する西予市野村町・四国カルストの中に残るブナの原生林へ行きました。四国の屋根でもあ
 る四国山地はかつて戦前までたくさんのブナ林で覆われていました。今も残るその一画に再生の鍵を学ぼうと始
 めた第一回目の企画。ブナだけでは成立しない森の生態系。微生物や草花、昆虫など多くの命が支える豊かな森
 について体験した一日でした。今後の森の活動に活かしていきたいと思います。



子ヤギの『ハク』

春にやってきたオスの子ヤギ。「ハク」と名付けたこの子は人懐こく好奇心旺盛で、森を訪れる人々の人気者でし
 ましたが、クワの実の実る頃ヤギなど有蹄類特有の「膨腸症」が原因で死んでしまいました。来春にまたこの教訓を
 いかして、再度ヤギとの暮らしの挑戦を考えています。



子ウサギ『ピーター』

里の林業家の方が杉林で作業中に見つけ、「何とかならないか」と拾ってこられました。普段野生動物は飼育しないのですが、片手にのる程の小さな赤ん坊で、生存を心配しました。まだ、草を食べるには幼すぎ、このままでは死んでしまうと判断。草を食べ始めるまでの約束で引き受けました。ウサギは「弱い」ため、親子は一緒にいると狙われやすく、授乳時以外は子ウサギだけで巣に残すことが多いと知り、「はぐれて」いた訳ではないらしいと気付きましたが、時すでに遅し。丁度子ヤギのお母さんのヤギ乳があったので、スポイトで哺乳。2週間後にはこんなに大きく成長しました。草を食べ始めたことを確認して、野に帰しました。以来、森で野ウサギを見ると「ピーターかな?」と覚えてしまいます。元気でいますように!!



10月12日 陸稲の稲刈り

春に開墾し、昨年の約2倍に面積を増やした陸稲。とうとうイノシシ対策の電気柵を設置し、今年は実り多い感じ。餅つきが楽しみです。脱穀・粃すり応援募集中。この秋、同じ場所で小麦を栽培予定です。



ソバの栽培

今年はじめたソバ。花の少ない秋の終わり。虫たちに大人気です。10月20日現在、花は満開です。



日本ミツバチの分蜂と蜜蝋ロウソク

今年花の頃に雨が多く、蜜は少ない様子…。こども達に人気の蜜蝋ロウソク。試作品完成。



富有柿実る

会員の大野さんから3年半前に頂き、みんなで植えた富有柿。今年は背がまだ低いながら40個ほどの実をつけました。

森は年毎に成長し、育っていていることがわかります。



事務局より

只今、共生林では恒例の野鳥調査が行われています。はじめて数日ですが、早くも成果が上がっている様子。ぜひ、森にお越しください。

今後の予定は、

11月8日(日) 第34回こども森林博士号講座(土の中の生き物) & (山芋を掘って食べてみる)

(前回10月開催予定の第34回こども森林博士号講座は、事務局の都合により11月に延期になりました。)

11月8日(日) 午後1時30分ゆらの人間学講座 宮下智恵子氏

「木とつきあう智慧」(月のリズムが木材を良質にする)と「いのち」のつながり

12月5日(土) 蜃気楼の市場 in 由良野の森

などがあります。

陸稲の脱穀予定は11月1日(日)。こちらもお手伝いに来てください。(雨天中止)

↪ 蜃気楼の市場 Mirage MarketTM
in 由良野の森 森

この世の何処かで、何の時からともなく
人々が集まり、それぞれのものを交換しあひ、
食べたり、会話をしたり、出会い、喋り笑う...

12月5日(土) 午後から～日暮れ迄

Market・市(市) 森
ふるさと市、FESTIVAL もちつき歓迎!
森の工房で「懐かしい来入」ラフの上映
+ etc 同時開始します

からの巨創もちつき せりあろ! せんごうえ雑煮
地元ふじやわの食文化がおいしいよ!

日暮れ(17:30頃)～KURI ラフTM
フクロウの山笠民族が暮涼里、棚田をにぎわすスライド
トーク音の旅。はじめての山笠に感動の山笠なせ...
CD、手作り化粧箱、お土産も豊富!(ラフ参加費500円)

ラフの夜は交流会をしたいと思います。
お食事自炊の方はぜひどうぞ... 料金650円、防寒を!!

